

花脊別所 里山モニタリング 6月

日 時 6月6日 (木)

場 所 京都市左京区 花脊別所

天 候 晴れ

参加者 12名 (noi-kyoto 9名) 赤石先生 (京都大学) 林業女子会@花脊

花脊別所住の川勝雪貴さんから地域活性化 (魅力の発信、移住者を増やしたい) の一つとして地域の自然を紹介したい。自分たちが住んでいる花脊別所の自然について継続的な調査を通じて理解を深めたい。地域が抱える問題解決にも役立てたい。(過疎、開発、獣害、災害) という思いから1回のミーティングを経て花脊に出かけていきました。

花脊里山モニタリングで植生調査を実施。6月が第1回目で別所 ゲストハウス HANARe で調査の方法、場所についての説明と意見交換をした後、フィールド調査に出ました。

提案の実施場所で植生を調査しました。

場所は HANARe 前の畑内 (無農薬栽培の畑と法面、獣害柵内) と HANARe 駐車場から山へ登った尾根と谷の2か所で実施しました。

畑ののり面にエンレイソウやショウジョウバカマなどがみられた。(植生が豊かだと感じた。)

山のほうは谷側の湿ったほうにはウバユリ、クリンソウ、サルナシ、チゴユリ、ツルシキミ、チドリノキなどが見られた。(花背山の家の裏側にあたるため植生が似ているように思う。)

(齋藤)

《畑で見られた植物》

アカソ、アケビ、イノコズチ、イタドリ、イワガラミ、ウマノアシガタ、ウド、ウツギ、エンレイソウ、オオバギボウシ、オオバコ、オッタチカタバミ、オニタビラコ、オランダミミナグサ、カキドオシ、カタバミ、カラスビシャク、カンサイタンポポ、カンゾウ SP.、ギシギシ SP.、キツネノボタン、クラマゴケ、クルマムグラ、クロバナヒキオコシ?、ゲンノショウコ、コウゾリナ、コモチマンネングサ、ショウジョウバカマ、ショウマ SP.、シロザ、スイバ、ススキ、セリ、ゼンマイ、タガラシ、タチイヌノフグリ、タチツボスミレ、タチドコロ、タニギキョウ、ツタ、ツメクサ、ニガナ、ノアザミ、ノミノフスマ、ハキダメギク、ハコベ、ハナイバナ、ハナニガナ、ヒメジョオン、フキ、フジ、ヘクソカズラ、ヘビイチゴ、ベンケイソウ SP.、ミツバアケビ、ミミナグサ、ムラサキサギゴケ、ヨツバムグラ SP.、ヨメナ or ノコンギク、ヨモギ



畑での調査の様子

《山で見られた植物》

アオハダ、アケビ、アスナロ、アマドコロ、アワブキ、イヌガラシ、ウツギ、ウバユリ、ウリハダカエデ、ウワミズザクラ、エゴノキ、エンレイソウ、オニタビラコ、カキ、カクミノスノキ、カナクギノキ、カラマツ、キランソウ、クリンソウ、コアジサイ、コナスビ、コナラ、ゴマギ、サルナシ、サンショウシキミ、ジシバリ、シハイスミレ、シラキ、スイカズラ、タニウツギ、タニギキョウ、タニタデ、タラノキ、チゴユリ、チドメグサ、チドリノキ、ツタウルシ、ツルシキミ、トウゲシバ (シダ)、トウバナ、ドクダミ、トチノキ、トリカブト、ナガバノモミジイチゴ、ニョイスミレ、フタリシズカ、ホウチヤクソウ、ホオノキ、ボタンネコノメソウ、マムシグサ SP.、ミズタビラコ、ミズヒキ、ミゾホオズキ、ミツデカエデ、ミツマタ、ミヤマカタバミ、ムカゴイラクサ、ムラサキケマン、ムラサキシキブ、モミヤマウルシ、ヤマジノホトトギス、ヤマナラシ、ユズリハ、ヨツバムグラ SP.、リョウブ



尾根



谷

山での調査の様子



トリカブト



フタリシズカ